

広告

企画・制作 LEXUS NEW TAKUMI PROJECT 実行委員会



スーパーバイザー  
小山 薫堂氏

1964年6月23日 熊本県天草市生まれ。日本大学芸術学部放送学科卒。「料理の鉄人」や「ニューアサインパラダイス」映画「おくりびと」など数多くのヒット作品の企画・構成に携わる。「くまモン」の生みの親でもある。



サポートメンバーの  
下川氏と共に

# LEXUS NEW TAKUMI PROJECT(主催:レクサス)は、日本各地で地域の独自性や技術を生かし、新しいモノづくりに挑む「匠」を応援する。

プロジェットのスーパーバイザーに、放送作家として多くのヒットを手がけくまモンの生みの親でもある小山薫堂氏を迎え、隈研吾氏(建築家・東京大学教授)、グエンエルニ(コラ氏(デザイナー)、清川あさみ氏(アーティスト)、生駒芳子氏(ファッション・ジャーナリスト)、アイト(プロデューサー)、下川一哉氏(意匠・匠研究所)らをサポートメンバーに発足。第一回となる今回は、全国47都道府県から地域推薦一般公募合わせて52名の若き匠が選出された。昨年夏、レクサスギャラリー(高輪で行われたキックオフセッション)を皮切りにサポートメンバーが実際に工房を訪ねるエリ・ア・コンサルティングを重ね、匠は自身のアイデアを磨き、プロダクトづくりに取り組んだ。「本当に欲しいもの、プロダクトか?」「地域のオリジナリティはあるか?」「コンセプトやターゲットは明確か?」などサポートメンバーから真剣なアドバイスを発行値を生み出そうとしている。レクサスのブランド思想の一つである「二律双生」を、地方創生×モノづくりの視点で実現するプロジェクト。奈良県選出の匠、音響設計・製作の鶴林万平さんの思いと、完成したプロダクトを紹介する。



1月18日、プレゼンテーションにて

## 「無指向性」スピーカーの可能性を追求

鶴林さんは以前、奈良県内のスピーカー製造会社に勤務し、ユニットやシステムの設計、中国にある生産工場の生産管理などを手がけていた。数年後に独立し、ソニハウスのという屋号で独自のスピーカー製造と販売を始めた。

既存のスピーカーは特定の方向に音を発生させる「指向性」が一般的。音は360度全方位に広がらぬので、本来の音の発生で電子音を聴いたらどうなるかとの興味から



プレゼンを行う鶴林さん



14面体スピーカー「sight-YOSHINO-version」

## 日本人の感性に合う音の風景を目指す

これまでに商品化した3つのスピーカーにはそれぞれ「風景」を表す商品名「scene」「sight」「view」とを付けた。音楽が表現するさまざまな風景を生活の風景へゆるやかにつなぐという意味だ。音楽を奏するときその場で聞こえるあらゆる音を取り込む意識で音楽を捉えている。それは自身の指向であり日本人の感性であると考えた。

これまで「音の場の構築や体験の深さについて探求してきた。匠に選出されたことにより、奈良に貢献したい」という気持ちが溢れてきた。「吉野杉を使ったスピーカーを製作してみたい」という鶴林さんからの提案に、サポートメンバーの下川氏から「形がユニークで触っても気持ちがいいスピーカーを作ってはどうか。素材を生かし表面の仕上げに工夫すれば、より素晴らしい作品になるのでは」とのアドバイスがあった。

## 小さく繊細な音を応援

今回は奈良のかかわりを深めるよい機会になった。また、全国の匠と交流することで様々な刺激を受けた。現代の音楽はジェットコースター的な強い刺激を求める傾向にあるが、鶴林さんは「小さく繊細な音を応援したい。今回のプロジェクトを経て、次は『音』と『プロダクト』の両方のさらなる飛躍を目指した『角のないスピーカー』を作ってみたい」と意気込みを語った。

宅を開放した視聴スペースをオープン。アーティストの演奏を聴き料理人による食事を楽しむイベント「家宴-IEUTAGE」を始めた。



「家宴-IEUTAGE」



「14面体スピーカー」制作の様子



バイザーと商談中の鶴林さん

家族や仲間、居合わせた人たちと音楽とその時間、場を楽しむそんな空間にふさわしいスピーカーを作りたいという思いから平成19年自



鶴林 万平  
奈良県/音響設計・製作

sonihouse主宰。2007年sonihouseを立ち上げ、「音と空間、聴き手の中に豊かな循環を生む」をコンセプトに活動する。空間における響きの再現について考え抜いた12面体スピーカー「scenery」をはじめ、オリジナルスピーカーの設計・製作をする。坂本 龍一+YCAM InterLab「Forest Symphony」等、音にこだわるアーティストによる音響装置としての採用例多数。



「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」2017年度の一般公募の受付を開始いたしました。応募方法はホームページをご確認ください。 www.lexus.jp/new-takumi

レクサス奈良八条 630-8145 奈良市八条5丁目880  
電話番号/0742-30-3001 FAX番号/0742-30-3101  
営業時間/9:45~17:50 定休日/月曜日(月曜日が祝祭日の場合は営業いたします)

レクサス奈良登美ヶ丘 631-0003 奈良市中登美ヶ丘6丁目8-7  
電話番号/0742-52-0088 FAX番号/0742-52-0077  
営業時間/9:30~18:00 定休日/月曜日(月曜日が祝祭日の場合は営業いたします)

奈良県のレクサス販売店は奈良県の匠、鶴林万平さんをサポートしました。